

郷土誌ふるさと

特集「十勝に於ける町村文芸誌の現状と
課題解決のために」より

幕別町には「まくべつ」のほかに、忠類地区で発行されていた「ふるさと」があった。

昭和57年に創刊され、平成29年の第24号をもって終刊となった。

内容は文芸作品はもちろん、地域の住民たちが親しめるような内容がたくさん。小中学生の作文や詩が掲載されていたり、新成人、新社会人の紹介、さらには新婚カップルの紹介など身近に感じる記事が多く掲載されていたので、ふるさとが終刊になったことが残念な忠類地区の住民は多いだろう。

「ふるさと」のバックナンバーは図書館にて読むことができる。特に創刊号から初期のふるさとは既に自宅にはないという方も多いのではないだろうか。また、「ふるさと」を知らない人が読んで興味深い歴史の記事などもあるのでぜひ読んでみてほしい。

町民文芸

まくべつ

第6号・1990